

弘前大学は、

男女共同参画の観点を踏まえて研究環境の

ダイバーシティを推進する目的から、

弘前大学理工農系博士後期課程

女性大学院生フェローシップを創設し、

理工農系博士後期課程の

女性大学院生に対して、

研究奨励費(生活費支援)と

研究費を支援します。

■支援額

支援額は、研究奨励費(生活費支援)と研究費からなります。①研究奨励費：月10万円 ②研究費：年額20万円

■支援期間

研究奨励費・研究費の支援期間は、原則として支援決定後から大学院に在籍する期間(標準修業年限内に限る)とします。

■選考方法

書類審査およびオンライン面談。学位取得後のキャリアプランと、他分野の人にも自身の研究を説明するコミュニケーション能力により審査されます。

■応募方法

下記URLから応募フォームに必要な事項を入力し、提出してください。https://forms.gle/rTQdHRFCcZPLYHM6

■締切

令和5年3月20日(月)

女性農理工 フェロー募集

令和5年度

弘前大学

詳細は、弘前大学男女共同参画推進室ウェブサイト
(<https://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/>)
に掲載の公募要項をご確認ください。

[お問い合わせ] 弘前大学男女共同参画推進室 equality@hirosaki-u.ac.jp Tel.0172-39-3888



■募集人数

理工学研究科博士後期課程・連合農学研究科(弘前大学配属)1～3年次の女性大学院生 計2名

■応募資格

次の①～④すべてを満たす者

- ① 令和5年4月1日現在で弘前大学大学院理工学研究科博士後期課程、岩手大学大学院連合農学研究科(弘前大学配属)の1～3年次に在籍している者および休学者を除く。(ただし、標準修業年限を超えて在籍している者および休学者を除く。)
- ② 日本学術振興会の特別研究員や、弘前大学次世代研究者挑戦的研究プログラムにおける「弘前大学SPRINGのスカラシップ研究学生」でないこと。(弘前大学SPRINGのスカラシップ研究学生への応募と重複して本フェローシップに応募することは妨げられません。)
- ③ 国費外国人留学生制度による支援を受ける留学生、本国からの奨学金等の支援を受ける留学生ではないこと。
- ④ 本取組の趣旨を理解し、弘前大学理農女性フェローの義務を果たすことを確約できる者。